

조차

～さえ、～すら（否定と組む）

最低限のことすらできない、という強調です。必ず否定と組み、望ましくない状況に使います。

■ つけ方

状況	形	例
パッチムの有無	関係なし	물조차 / 이름조차
後ろ	必ず否定	없어요・못 해요
이/가・을/를	消える	이름조차 몰라요
動詞	-기조차	말하기조차 싫어요
近い形	마저	最後の一つ
近い形	까지	驚き

■ 마저・까지 とどう違うか

最低限のことすら、と強調します。이름조차 몰라요（名前すら知りません）。

必ず否定と組みます。이름조차 알아요 は不自然です。日本語の「すら」も否定と組むことが多いので、感覚は近いと言えます。

三つの使い分けがあります。조차 は「最低限のことすら」、마저 は「最後の一つまで」、까지 は「そこまでも」という驚き。どれも「～まで」に訳せますが、含みが違います。

望ましくない状況にだけ使う点も特徴です。

■ 例文

- 1 그 사람 이름조차 몰라요.
その人の名前すら知りません。
- 2 물조차 마실 수 없었어요.
水すら飲めませんでした。
- 3 상상조차 못 했어요.
想像すらできませんでした。
- 4 가족조차 그 사실을 몰랐습니다.
家族すらその事実を知りませんでした。
- 5 말하기조차 싫어요.
話すことすら嫌です。
- 6 눈을 뜰 힘조차 없었어요.
目を開ける力すらありませんでした。

■ 紛らわしいもの

마저
「最後の一つまで」という意味です。조차 は最低限のことを指します。
너마저（君まで・最後の一人） / 이름조차（名前すら）

까지
「そこまでも」という驚きです。조차 より中立的に使えます。
너까지 왔어?（君まで来たの）

도
単純な追加です。조차 は強調で、必ず否定と組みます。
물도 없어요.（水もない） / 물조차 없어요.（水すらない）

■ まちがえやすい点

- ✕ 이름조차 알아요.
○ 이름조차 몰라요.
必ず否定と組みます。
- ✕ 이름을조차 몰라요.
○ 이름조차 몰라요.
을/를 は消えます。
- ✕ 좋은 일조차 생겼어요.
○ 좋은 일까지 생겼어요.
望ましいことには 까지 を使います。